



NME News

Nutritional Management Expert News

栄養経営士のための情報紙

2023
2月号

●発行/一般社団法人
日本栄養経営実践協会
(JANMP)
〒104-0032
東京都中央区八丁堀3-20-5
S-GATE八丁堀9階
●制作/株式会社日本医療企画

お問い合わせ先/一般社団法人 日本栄養経営実践協会 事務局 TEL.03-3553-2903 FAX.03-3553-2904 <http://nutrition-management.jp>

2023年度「栄養経営士」資格認定基礎講習 栄養経営士としての第一歩を踏み出そう!

「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。

基礎講習はその資格認定試験の受験要件であり、全会場で協会の宮澤靖代表理事が講師として登壇する。宮澤代表理事の冷静な分析と豊富な知識・経験に基づく講義を聞けば、いかに「栄養経営」の視点が有用なものかわかるだろう。

なお、基礎講習そのものは誰でも参加でき、管理栄養士ではない人も基礎講習を修了すれば「栄養経営サポーター」として会員登録できる。会員特典である「栄養経営士オンラインサロン」への参加や、協会本部・支部のセミナーへの会員価格での申し込み等もできるので、病院・介

護施設のスタッフ、食品・医薬品関連企業等、栄養マネジメントに興味のある方はぜひ基礎講習に参加して欲しい。また、協会会員には周囲の人にぜひ勧めていただきたい。これからの栄養分野を盛り上げていく人材が一人でも増えることを願っている。

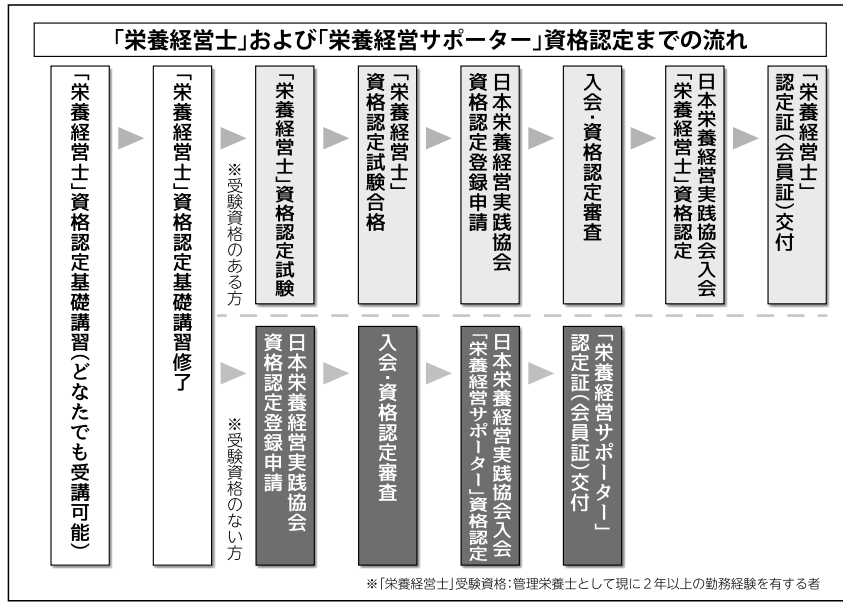
「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。

日本栄養経営実践協会が主催する、2023年度「栄養経営士」資格認定基礎講習(以下、基礎講習)の日程が決定した。今年度は東京・札幌・仙台の3都市での開催を予定し、いずれも会場とオンラインのハイブリッド形式で開催する。

| 会員種別 | 入会資格要件 | 認定期間 |
|-----------|---|-------------|
| 栄養経営士 | 「栄養経営士」資格認定試験合格者 ※「栄養経営士」資格認定試験受験資格 ・管理栄養士としての実務経験が満2年以上 ・「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者 | 3年 ※更新あり |
| 栄養経営サポーター | 「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者 | 3年 ※更新あり |

「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。

「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。



「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。

「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。

2023年度「栄養経営士」基礎講習

▼会場・日程

| 会場 | 講習日 | 申込締切 |
|----|-----------|----------|
| 東京 | 4月16日(日) | 3月30日(木) |
| 札幌 | 7月23日(日) | 7月6日(木) |
| 仙台 | 11月18日(土) | 11月2日(木) |

※詳細・お申込みは下記QRコードからどうぞ
※DVDでも受講可能です

「栄養経営士」は病院や介護福祉施設等で働く管理栄養士が栄養経営の視点を身につけて、栄養部門の組織改善・業務改善を行い、チーム医療に力を発揮し、治療や施設経営に貢献することを目的としている。医療・福祉の分野で期待されている「栄養の力」を存分に発揮するため、病院・施設の管理栄養士にはぜひとも取得していただきたい資格である。

「栄養経営士」資格認定基礎講習

資格認定試験の受験前に、「栄養経営」という考え方を理解するために受講いただく講習です。本講習の受講が、栄養経営士資格認定試験の受験要件となります。

DVD視聴による受講も可能!
☆3枚組、特典映像付き☆

栄養経営士も会員価格で受講できます!

【こんな方におすすめ】

- ・DVD受講だったので、会場受講をしてみたい
- ・栄養経営士の方向性を、改めて確認したい
- ・栄養経営士として、もう一度、話を聞きたい ……

講習内容
オリエンテーション。
「栄養経営士」に必要な能力について

1. なぜ、今栄養部門が重要になっているのか
2. 自分が勤める栄養部門の現状分析
3. 具体的な目標設定と達成に向けた実践的アプローチ
4. 部門の業務の質を高めるためのアウトカム指標とは
5. 「栄養経営士」に求められる教育と人事能力
6. 病態把握能力と臨床栄養教育

■講師: 宮澤 靖 代表理事ほか
■受講料(会場、DVDとも): 8,500円(税込) **会員価格: 3,850円(税込)**
■時間: 10:00~17:00(予定)

2023年度 日程決定!

| 会場 | 日程 |
|----|-----------|
| 東京 | 4月16日(日) |
| 札幌 | 7月23日(日) |
| 仙台 | 11月18日(土) |

●受講方法
①会場 ②Web(オンライン)
詳細・お申込みはこちらで
ご確認ください! ▶

NME REPORT 栄養経営士 活動報告

栄養経営士 活動レポート

3年で栄養科の視点と管理手法を使い 栄養経営の視点と管理手法を使い 組織改革を実現



栄養経営士 横田綾敦さん

副京板前としての経験や介護福祉施設での職務経歴も持つ栄養経営士の横田綾敦さん

（上都賀厚生農業協同組合連合会上都賀総合病院は、診療部栄養科科長に就任後の3年間で栄養部門の組織改革を行いました。その取り組み内容と手法についてお話をうかがいました。

院内報告会で栄養科の取り組みと貢献を周知 横田さんが勤務する上都賀総合病院は栃木県鹿沼市にあり、市内唯一の急性期総合病院です。市の中心に位置し、地域密着型の病院として医療サービスを

提供しています。

2019年に診療部栄養科の科長になった横田さんは、同年に取得した栄養経営士としての知識や考え方を取り入れ、将来を見据えた組織改革に乗り出しました。

同院では経営戦略とその評価のためにバランス・スコア・カード（BSC*）を導入し、年度の初めに各部門が病院の戦略に基づいて部門ごとの目標とスコアカードを作成、年度末には院内で報告会を行っています。

横田さんは病院の戦略・目標に合わせ組織改革を踏まえた栄養科でのビジョンを設定（図1）。それを元に目標を決

栄養科のビジョン

高齢化社会の到来・医療の高度化・治療の標準化が進み、医師中心の医療から、多職種協働のチーム医療へ変化している。DPCによる一日包括払いとなり、病院は患者さんへ「早く元気になって自宅へ帰ってもらう」という付加価値を売る「医療サービス業」に変化してきている。

栄養科のビジョン設定

- 1、患者第一のチーム作り 【地域医療への貢献】 患者を中心とした栄養科のシステム作り
2、仕事に対する満足度アップとモチベーション向上 【働き方改革】 役割を明確にした専門性のある業務分担
3、質の高い栄養・食のサポート目指す 【質の高い医療の提供】 知識習得と向上心ある取り組みの推進



図1 栄養科のビジョンと目標は病院の戦略を元に決定

生産性を上げる役割分担とチーム活動



図2 病院全体の役割を1スタッフの役割まで落とし込んだ

回も準備し、BSC学会での発表も行ったそうです。 「BSC報告会での発表により、院内での管理栄養士の取り組み内容や役割が周知徹底できました。もう『うちの管理栄養士は病院で給食つくってる』とは言わせません」と話す横田さんの言葉には、自信が感じられました。

また、業務評価のために栄養管理委員会、栄養科の各チームの報告会を定期的に行うなど、業務に積極的に取り組める環境を整えました。その結果、現在はスタッフ全員が自主的に取り組む体制ができ、スキルアップ・モチベーションアップと患者サービスの向上につながったそうです。

病院概要

上都賀厚生農業協同組合連合会 上都賀総合病院 栃木県鹿沼市下田町1丁目1033番地 診療科目：26科 病床数：352床（一般302床、精神50床） http://www.kamituga-hp.or.jp

ど、業務に積極的に取り組める環境を整えました。その結果、現在はスタッフ全員が自主的に取り組む体制ができ、スキルアップと患者サービスの向上につながったそうです。

分業された栄養部門の業務の流れ



図3 管理栄養士、栄養士、調理師、事務員それぞれで業務を分担

「病棟配 置に向け て準備を 進め、

最近はこのことを任せる後進育成をはじめなければと考えるようになりました。それが進んで落ち着いたら、いつか在宅栄養管理の道に進みたいと思っています」と語り、横田さんが新しくチャレンジする際は、またぜひ活動報告で紹介できればと思います。

質の高い栄養サービスを目指した活動

図4 栄養科で行ったサービス向上のための具体例

チーム医療のなかで、と収益を取れるようにしていかなくては、と思っています。このまき業務負担が増すなかで、どこまで無駄な作業を削って

* 企業の業績を①財務業績 ②顧客 ③内部プロセス ④組織能力の視点で多面的に定義し、それらをバランスよくマネジメントする経営管理手法

★新会員サービス「オンラインサロン」 大好評開催中!

スタッフのキャリアプランは「どんな管理栄養士になりたいのか?」をまずはしっかり話し合おう

本協会の栄養経営士・栄養経営サポーターのみが無料で参加できる「オンラインサロン」。第21回は1月30日(月)18:30より行われました。協会からは宮澤靖代表理事、吉田貞夫理事、山下茂子理事、西岡心大理事、真壁昇理事、田中智美理事が出席し、参加者からの質問に対しみんなで意見を出し合いました。

2023年最初のオンラインサロンは、北海道在住の田中理事による「冬は窓ガラスも凍るので、エンジンスタートを使って先に車を暖めてから乗る。-18度はとにかく寒い」という感想から、吉田理事の「沖縄は寒くなると桜が咲くので、地味に寒いけど今、ちょうど病院の前の桜が咲きはじめてキレイ」という話まで、南北に長い日本ならではの近況報告からはじまりました。

この日、2つめの質問として紹介されたのは、スタッフの育成について。「夏に実習に来た学生2名が栄養士になり来てくれることになったので、管理栄養士にさせたい。最初は厨房業務からだが、どのように過ごさせてあげればよいか」と悩む相談者に対し、西岡理事は「国家試験合格のための支援と、その後どういう管理栄養士にしたいかの支援の、2つの視点があると思う。試験のために

は、やはり勉強する時間をつくってあげるとよいのでは。病態別の食事づくりやカルテを見る時間をつくることも、臨床のイメージにつながるかもしれない。後者については、たとえば臨床栄養士にしたいなら、厨房業務をしながら病棟に行って患者の姿を見せたり話をしたりすることが大事になると思う」とアドバイスしました。

山下理事は「契約している短大から学生を現場に送ってもらっていて、彼女たちには毎週木曜に90分間の勉強時間をとっている。そのときに、まだ勉強したことが頭に残っている、国家試験に合格して間がない管理栄養士が勉強会の講師をしている。お互いに良い刺激になっているようだ」と経験談を紹介しました。

宮澤代表理事からは「基本的には西岡理事と同じだが、相談者の将来構想にもよる。どういう管理栄養士にしたいのか、本人たちのキャリアプランと相談者の描くキャリアプランとでしっかり話し合ってお互いに納得できるプランを立てるのがよいのでは」と話しました。

スタッフの育成がうまくいったら「全国栄養経営士のつどい」で発表することも視野にいれているという相談者の頼もしい言葉に、事務局としては全力で応援したいと思います。みなさんも、ス

タッフ育成での工夫やその結果について、ぜひ「つどい」やサロンで発表してください!

「オンラインサロン」は今後も月に1回のペースで実施する予定です。全国の栄養経営士や理事の先生方と直接交流できる、会員ならではの貴重な機会ですので、ぜひ奮ってご参加ください。

▼1月30日(月)の話題

- ・食事療養費の妥当な金額ってどのくらいだと思います?
- ・新卒の栄養士に管理栄養士の免許を取らせたいけどどういう指導をすればいい?
- ・経管栄養開始のタイミングはどうしてる? 開始基準まであと少し…のときは何してる?

■栄養経営士 オンラインサロン

- ◇開催日時: 3月29日(水) 18:30~20:00
- ◇参加対象: 栄養経営士・栄養経営サポーター
- ◇参加費: 無料
- ◇開催形式: オンライン配信(ZOOM)

※お互いの顔を見ながら会話をするので、カメラ・マイク機能が使えるパソコン・タブレット等をご用意ください
 ※後日、アーカイブ配信もあります
 ※個別の症例の相談にはお答えできません



★栄養経営士は特別価格での受講が可能になりました! この機会にぜひご活用ください!

患者の体内で起こっていることを知り、チーム医療で貢献できる管理栄養士になる!

栄養経営特別セミナー 症例検討 [公開講座] WEBセミナー 「チーム医療に参画する為を知っておきたい知識」



講義内容

- 1) Evidenceで見る(診る)栄養サポートの重要性
栄養介入に関する海外の報告例/DRM(Disease Related Malnutrition: 疾患関連栄養不良)/入院患者の低栄養頻度/体格の変化/心不全患者の追跡調査の報告例/外科手術による免疫栄養の有用性 ほか
- 2) 症例1
78歳女性の場合/入院時所見/Refeeding 症候群/低リン血症の臨床症状/血清リン濃度の低下とヘモグロビンの酸素親和度の上昇 ほか
- 3) 症例2
81歳女性の場合/入院時所見/栄養アセスメント/入院時生化学検査/特定集中治療室での栄養管理の評価/留意事項/第2病日/生命維持デバイス ほか

宮澤靖

日本栄養経営実践協会
代表理事



栄養経営士には「経営」と「臨床」の大きな二本の柱があります。今まで協会ではマネジメントに軸足を置いた活動が多かったのですが、これからは臨床にも力を入れていきたいと考えております。この動画内では2つの症例を紹介していますが、私が話していることだけが答えではありません。「答えはベッドサイドにある」ということを忘れずに、参考例として活用してください。この動画を会員の皆様に広くご覧いただき、臨床能力を高めるお手伝いができればと思っております。そして、栄養経営士として「経営」と「臨床」の両軸に足を置き、アクティブに施設内で活躍されることを期待しています。

講師 宮澤靖(一般社団法人日本栄養経営実践協会代表理事、東京医科大学病院 栄養管理科 科長)

講義時間 約100分(全3動画)

受講料 栄養経営士:3,300円 一般:4,400円 ※税込

視聴方法 パソコン、タブレット、スマートフォン
※OSとブラウザのバージョンは紹介ページでご確認ください

視聴期間 14日間

申込および詳細 <http://hcmi-s.net/weblesson-hcm/e01/>

※お申し込み時のお支払いにはPaypalへの登録が必要になります。お振込みをご希望の場合には事務局までお問い合わせください

※お申し込み・お支払いが確認できましたら、視聴サイトのURLとログイン用のID・パスワードをメールでお知らせいたします

※セミナー・講座動画は申込者で本人のみ視聴可能です

※リアルタイムのセミナーではありません

申込・お問い合わせ先

日本ヘルスケア
経営学院事務局
(株式会社日本医療企画内)

TEL:03-3553-2862
E-mail: jjissenkenkyu@jmp.co.jp



栄養経営士が知っておきたい!

イベント 情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのための貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策で、イベントが中止になる場合があります。必ず最新情報を確認してください。

学会情報

腎臓病と栄養・代謝・食事フォーラム2023

毎年行われている、腎臓病の栄養管理・食事療法・代謝異常について討議する大会です。今年は管理栄養士および看護師の立場からの講演も予定されています。

- 日程：2023年3月25日(土)
- 登壇：内田俊也氏(帝京平成大学医学部付属病院 内科 客員教授)
山縣邦弘氏(筑波大学附属病院 腎臓内科)ほか
- 参加費：【一般】3,000円 【学生】1,000円
- 会場：日経ホール(千代田区大手町1-3-7 日経ビル3F)
- お問い合わせ：腎臓病と栄養・代謝・食事フォーラム
e-mail:info@nmdkd-forum.org



協会事務局より

2023年4月期限の会員の皆様へ 【年度会費納入および資格更新のご案内】

本年4月に年度会費・会員資格の有効期限を迎える会員の皆さまに、当協会より、年度会費納入および資格更新のご案内を郵送しております。対象の方はご確認およびお手続きのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 年度会費：有効期限が2022年4月20日～2023年4月19日の方
【個人正会員】10,000円
【栄養経営サポーター】8,000円
- 資格更新：会員資格が2020年4月20日～2023年4月19日の方
【個人正会員】15,000円(年度会費込み)
※申請書類・課題をご提出ください。
【栄養経営サポーター】13,000円(年度会費込み)
- 振込期限：2023年3月19日
- お問い合わせ：一般社団法人日本栄養経営実践協会 事務局
TEL:03-3553-2903

さらなる物価高騰で食材費はどうなる？ 知っておくべき給食部門の経営管理

2022年から食品類の値上げが続いており、4月までに7,000品目を超える値上げが予定されています。食材費の高騰は病院給食のコスト増に直結しますが、1食当たり640円の入院時食事療養費は1994年に新設されて以来30年近く据え置かれたまま。四病協等が要望書を提出しても変わらないのが現状です。人材不足で厨房スタッフの確保も困難になっており、管理栄養士が厨房に入らざるを得ない状況も少なくありません。

こうしたさまざまな課題を抱える給食部門の経営管理が、病院経営においてどれほど重要で、かつ、今後の可能性を秘めているのかを、本協会の宮澤靖代表理事が語ります。

三経営士コラボ企画がはじまります!

これから医療経営士、介護福祉経営士、栄養経営士の三経営士が学び、情報交換し、互いに切磋琢磨できる企画を開催していきます。ぜひ奮ってご参加ください!

2023年
3月27日(土) 15:00~16:00

- ◎開催方法
Zoom (ウェビナー)
- ◎対象
医療経営士、栄養経営士
医療機関経営者、事務部門責任者、
事務部門スタッフ、栄養部門スタッフ
- ◎受講料
医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士：2,000円
一般：3,000円
- ◎定員
100名 ※先着順

講師



みやざわ やし
宮澤 靖氏
一般社団法人日本栄養経営実践協会
代表理事
東京医科大学病院 栄養管理科 科長

主催：一般社団法人日本医療経営実践協会 株式会社日本医療企画
協力：一般社団法人日本栄養経営実践協会 TEL: 03-3553-2863

〈お問い合わせ〉

▶お申込みは
こちらから



2022年度「栄養経営士」資格認定試験はIBT方式で開催中です!

「栄養経営士」 資格認定試験

- 試験日：毎日受験可能
- 受験料：9,500円(消費税・システム利用料込み)
- 実施方法：IBT(Internet-Based Testing)方式
※インターネットを経由しスマートフォン、タブレット端末、パソコンを使用して受験
- 受験エントリー期間：通年
- 受験資格：管理栄養士(実務経験2年以上)かつ「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者

「栄養経営士」資格認定基礎講習は
WEB・DVDによる受講も可能です!

DVD受講は3枚組、特典映像
「近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて」付き

くわしくは

🔍 栄養経営士

検索

